



七夕豪雨災害の記憶と その後の河川行政の取組



1. 七夕豪雨災害の記憶

2. その後の河川行政の取組

3. 治水施設の効果

1. 七夕豪雨災害の記憶

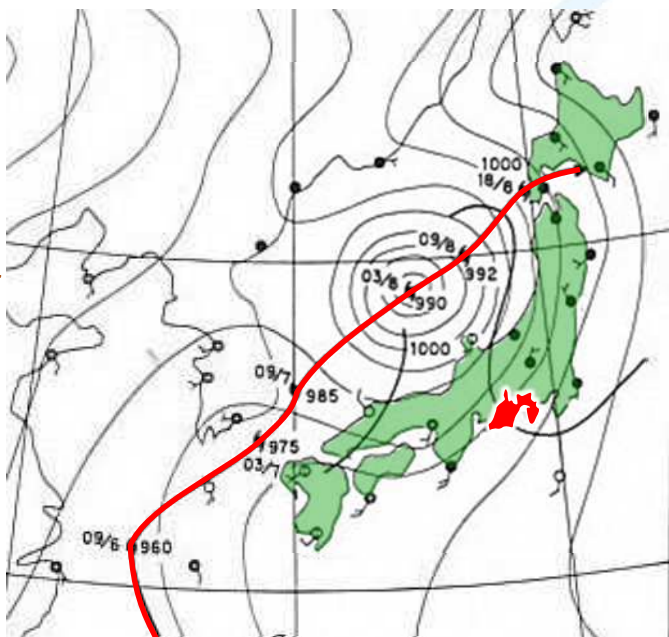
2. その後の河川行政の取組

3. 治水施設の効果

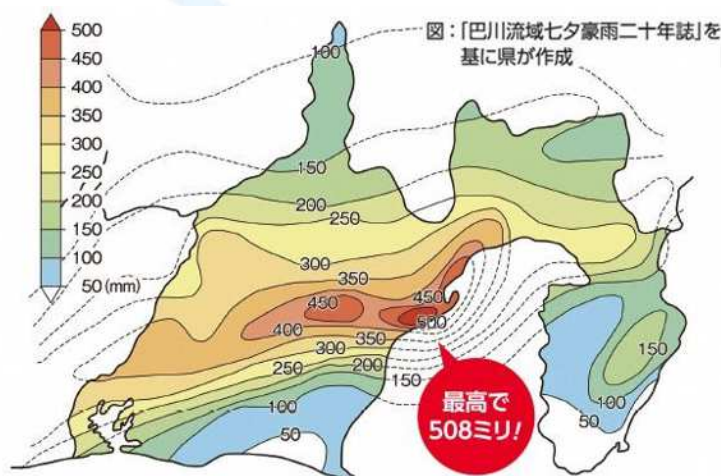
2

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の気象状況）

- 昭和49年（1974年）7月7日の日曜の昼ごろから、台風第8号の影響により雨が降り始めた。



台風第8号経路図



雨量分布図
(昭和49年7月7日 9時～8日9時)

3

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

静岡県西部地域



4

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

静岡県西部地域



5

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

静岡県中部地域



6

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

静岡県中部地域



7

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

静岡県中部地域



8

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

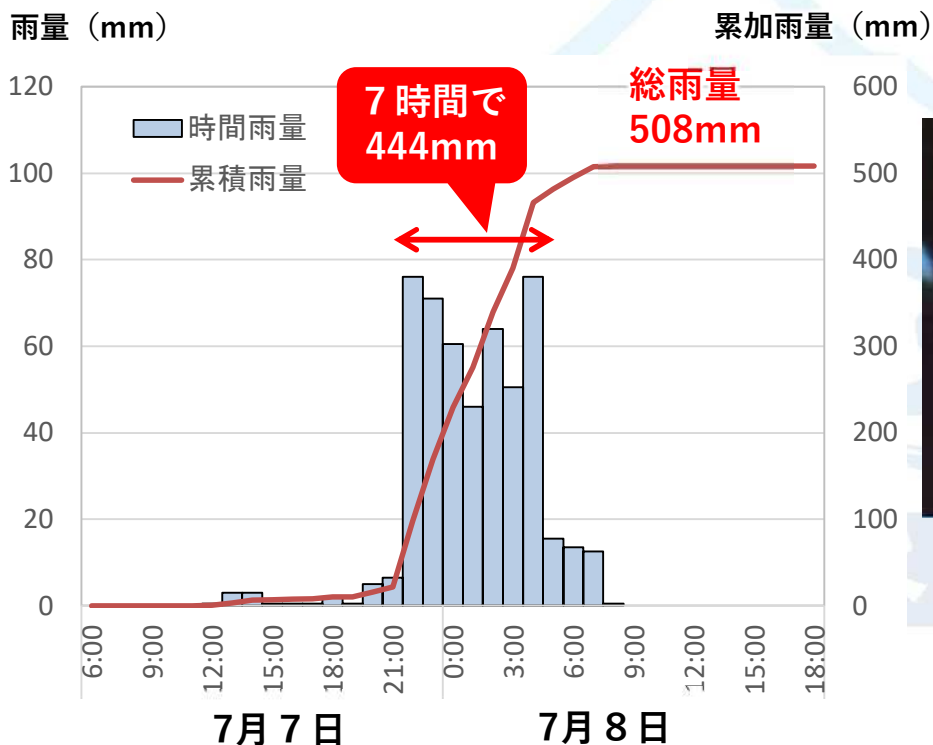
静岡県東部地域



9

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の気象状況）

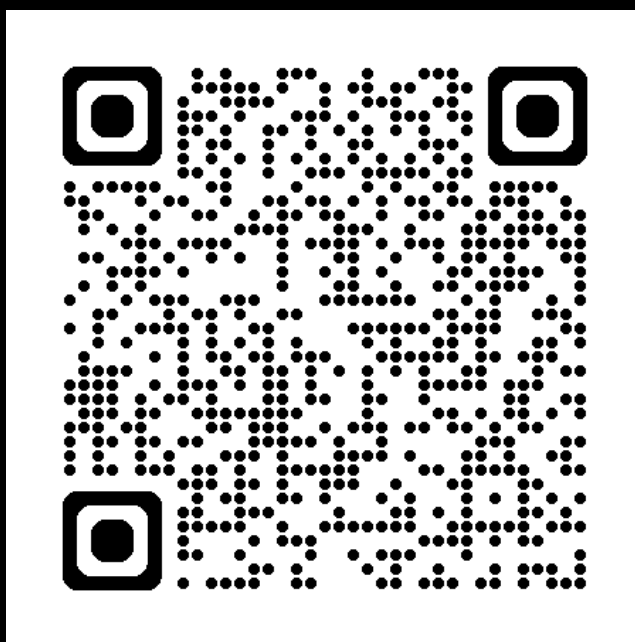
- 静岡観測所では総雨量508mmの雨であり、特に7日21時から8日4時までの7時間では、1時間に46～76mmの雨量が連続する非常に激しい雨となった。



当時の静岡市内の様子

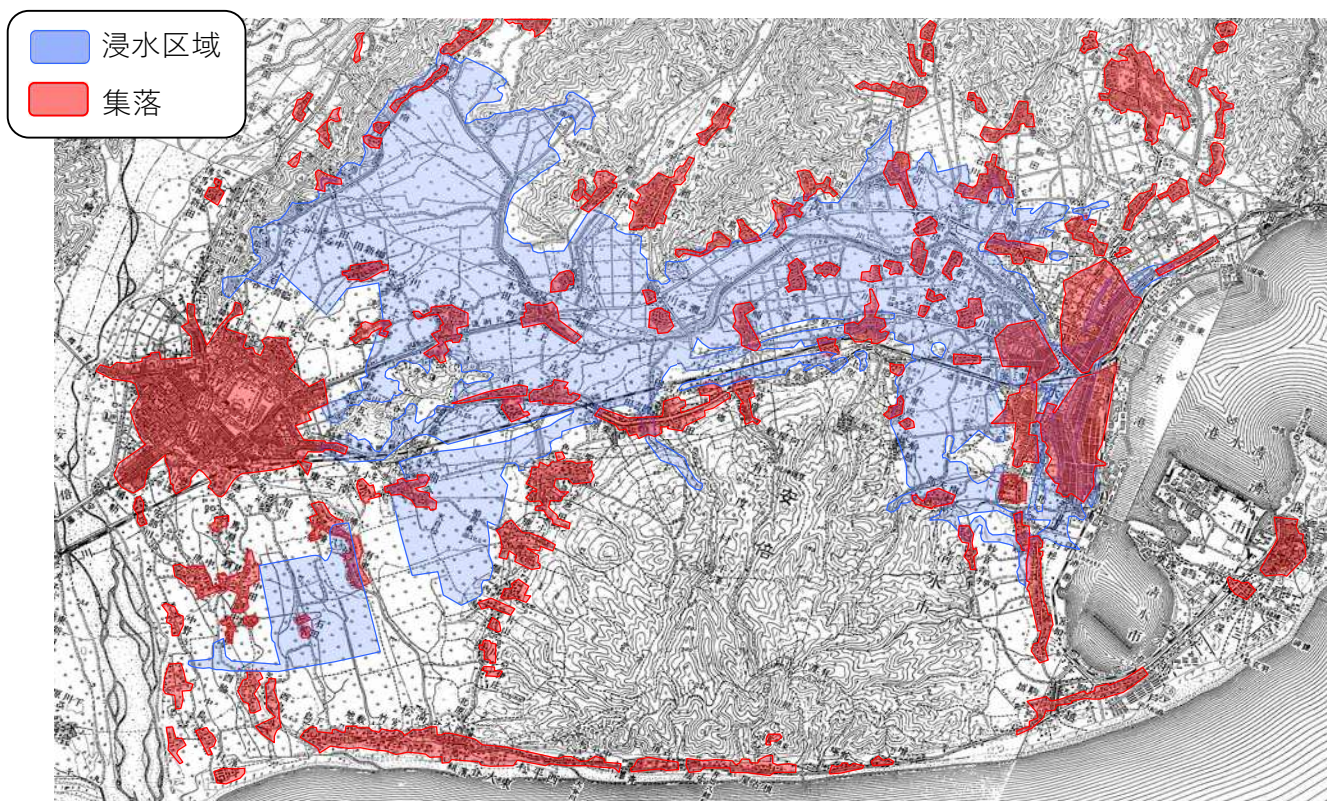
1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）

五〇〇ミリの集中豪雨静岡市を襲う



静岡市広報映画（昭和49年8月製作）

1. 七夕豪雨災害の記憶（当時の被害状況）



七夕豪雨の浸水範囲 ※背景は昭和30年代の土地利用

12

1. 七夕豪雨災害の記憶

まもり

2. その後の河川行政の取組

3. 治水施設の効果

13

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

- 七夕豪雨災害を契機に、治水対策は一気に加速しました。

昭和53年 巴川が**総合治水対策特定河川**に採択
(全国で最初)

昭和55年 **巴川流域**
総合治水対策協議会設立

昭和57年 **巴川流域整備計画**策定

平成21年 **巴川水系河川整備基本方針**策定 (法定計画)

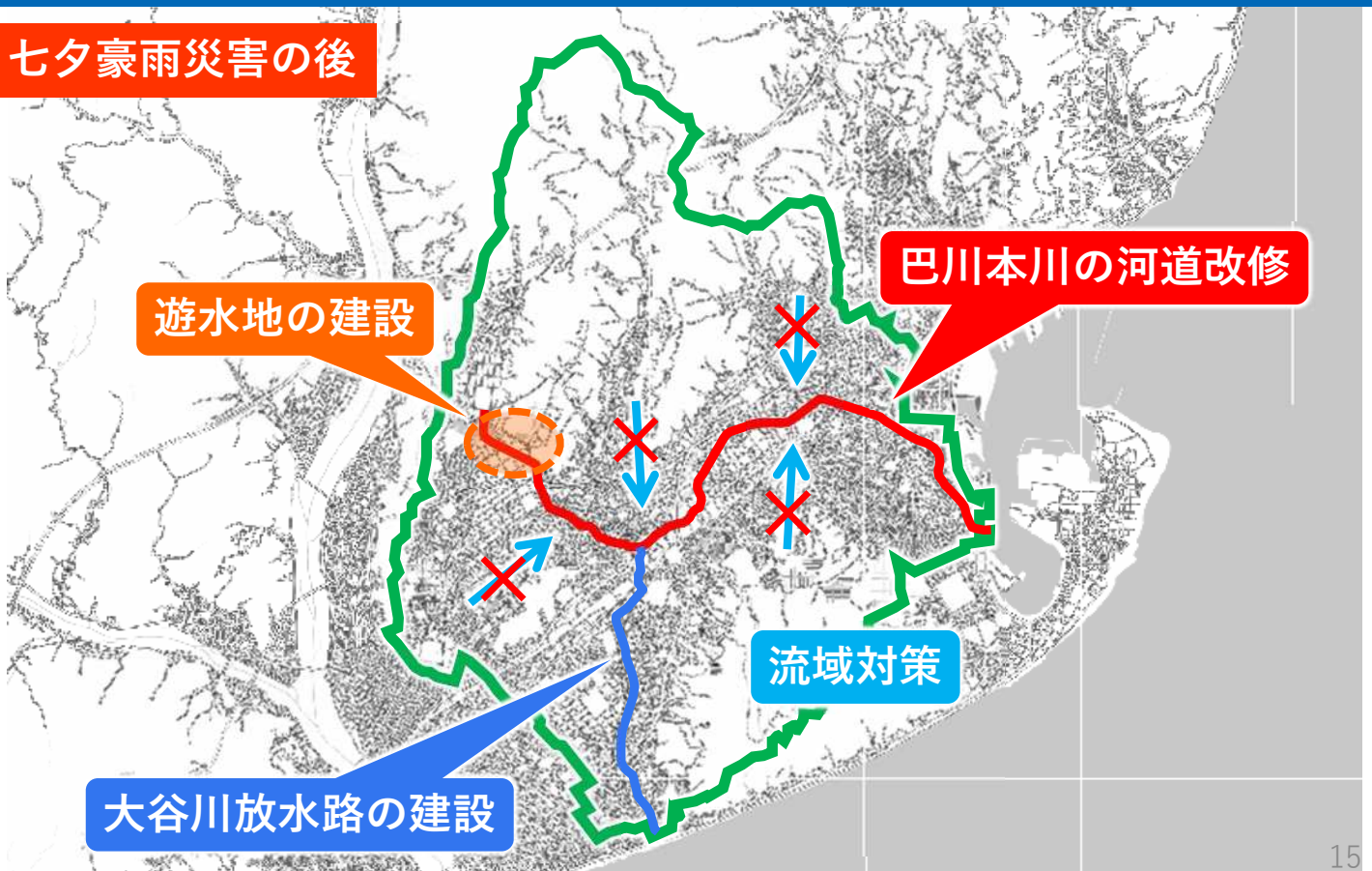
平成22年 **巴川水系河川整備計画**策定 (法定計画)



14

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

七夕豪雨災害の後



15

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

巴川本川の河道改修

より多くの水を流すため、地元関係者の協力を得ながら、巴川の川幅が狭い区間で河川断面を拡大



昭和14年 架設



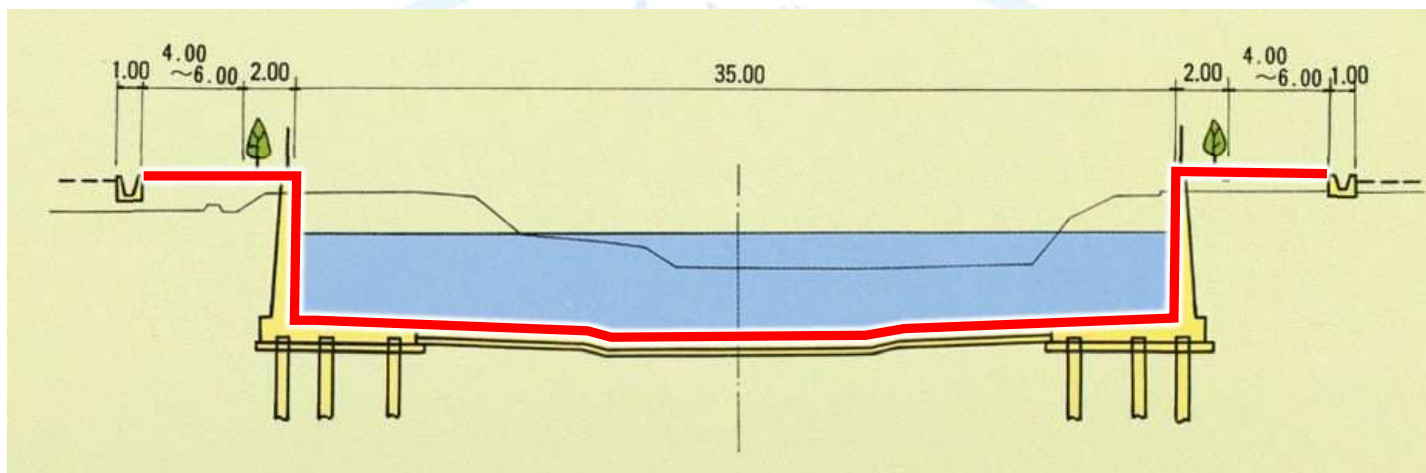
平成13年度 架け替え

16

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

大谷川放水路の建設

静岡市清水区を流れる巴川下流部の洪水量を軽減させるため、大谷地区をはじめとした地元関係者の協力をいただきながら、中流部に分流堰を設け、駿河湾に洪水を直接放流する放水路を建設



大谷川拡幅区間の断面図

17

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

大谷川放水路の建設

静岡市清水区を流れる巴川**下流部の洪水量を軽減させる**ため、大谷地区をはじめとした地元関係者の協力をいただきながら、中流部に分流堰を設け、駿河湾に洪水を直接放流する放水路を建設



工事前の大谷川放水路（昭和47年）



大谷川放水路完成

18

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

大谷川放水路の建設

静岡市清水区を流れる巴川**下流部の洪水量を軽減させる**ため、大谷地区をはじめとした地元関係者の協力をいただきながら、中流部に分流堰を設け、駿河湾に洪水を直接放流する放水路を建設



完成した大谷川放水路

19

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

麻機遊水地の建設

巴川の水が増えたとき、**川の水を一時的に貯めて下流部の洪水量を軽減させる**ため、地元関係者の協力を得ながら、上流部に遊水地を建設



20

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

大内遊水地の建設

巴川の水が増えたとき、**川の水を一時的に貯めて下流部の洪水量を軽減させる**ため、地元関係者の協力を得ながら、中流部に遊水地を建設



21

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

普通河川等の整備・雨水管渠の整備・排水機場の整備

普通河川等の流下能力の向上を図るため、静岡市管理河川を改修



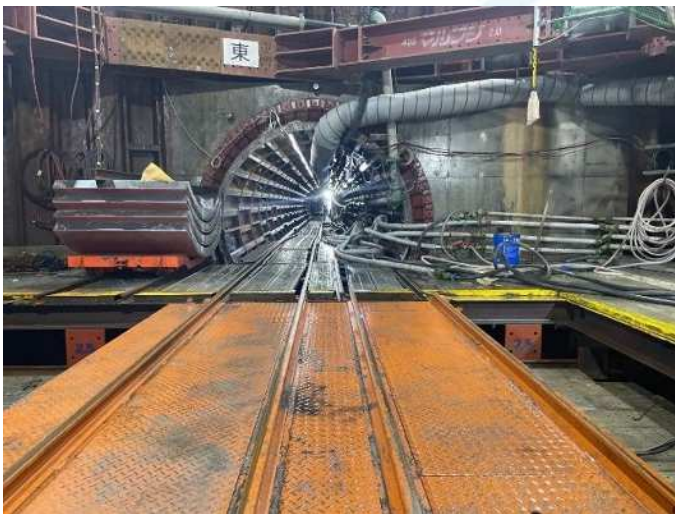
谷津沢川
(静岡市清水区平川地)

22

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

普通河川等の整備・雨水管渠の整備・排水機場の整備

内水排除による浸水被害軽減を図るため、静岡市の下水道事業により、雨水幹線及び排水機場を整備



大沢1号雨水幹線整備
(静岡市清水区桜が丘町外)



完成イメージ
渋川雨水ポンプ場整備
(静岡市清水区渋川一丁目)

23

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

流域対策（雨水貯留浸透施設の整備）

校庭・公園などを改良し、**雨を一時的に貯める**ことで、雨水がすぐに河川に流れるのを抑える施設を整備

雨水を一時的に貯留



静岡市立豊田中学校



静岡市立葵小学校



静岡市立竜南小学校

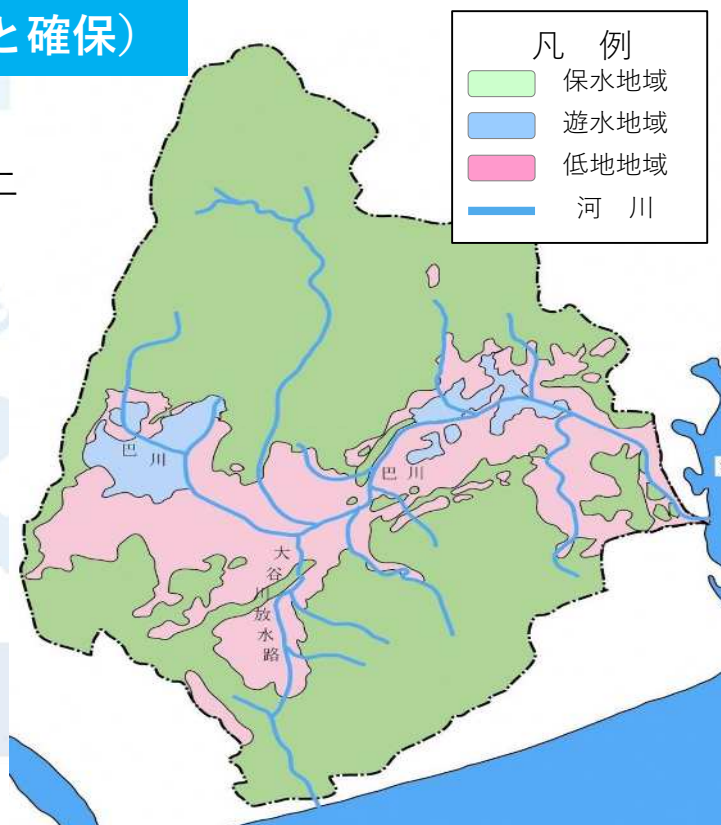
24

2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

流域対策（保水・遊水機能の維持と確保）

地形特性や土地利用の状況により、3つの地区に分類し、流域対策や土地利用規制を実施

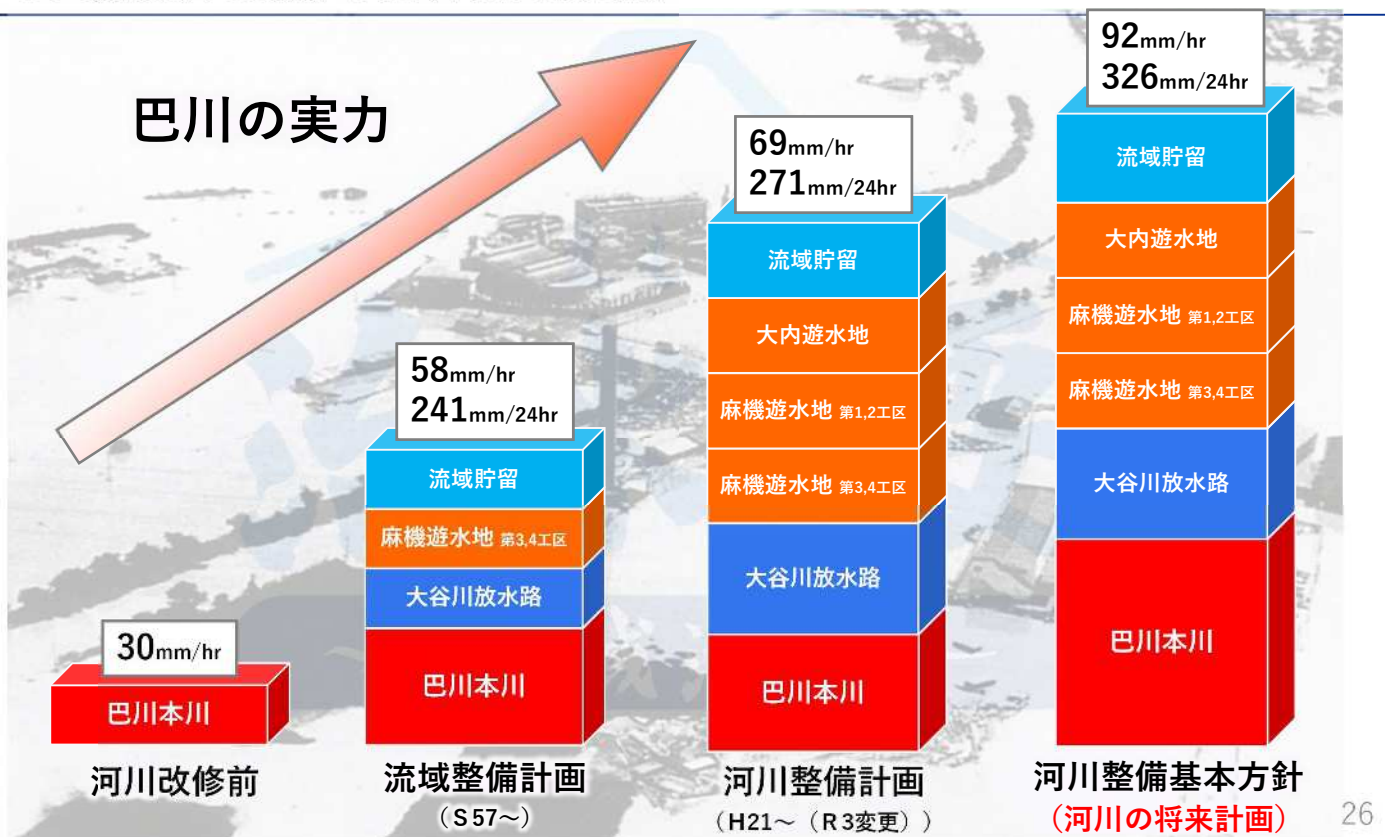
保水地域	可能な限り保水機能の増進を図るための雨水貯留施設の整備及び適正な土地利用の誘導等を実施
遊水地域	雨水や河川水が容易に流入して一時的に貯留する機能を有す地域 遊水機能の保持に可能な限り努める
低地地域	浸水被害を起こし易い地域。 貯留施設を設置するなど出来る限り洪水被害の軽減を実施。



25

2. その後の河川行政の取組（巴川の記事例）

- 七夕豪雨災害を契機に、治水対策を段階的に向上させてきました。



2. その後の河川行政の取組（巴川の記事例）

- 市街化の進行により降った雨がすぐに河川に流れるようになった。
- 巴川が氾濫した場合、大規模な被害が発生するおそれがある。



2. その後の河川行政の取組（巴川の事例）

- 市街化が進んだ巴川では、さらに**一步踏み込んだ治水対策を推進**しています。

平成21年 巴川を**特定都市河川**に指定（二級河川では全国で最初）



1. 七夕豪雨災害の記憶

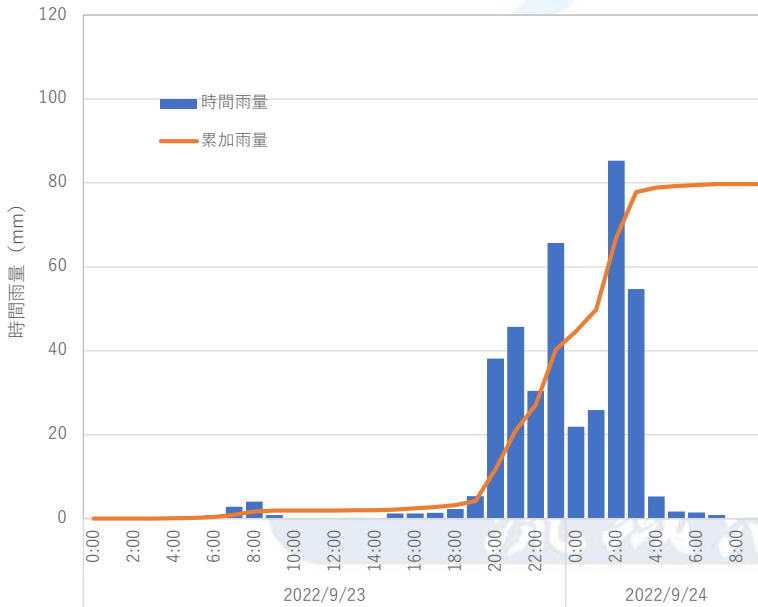
まもり

2. その後の河川行政の取組

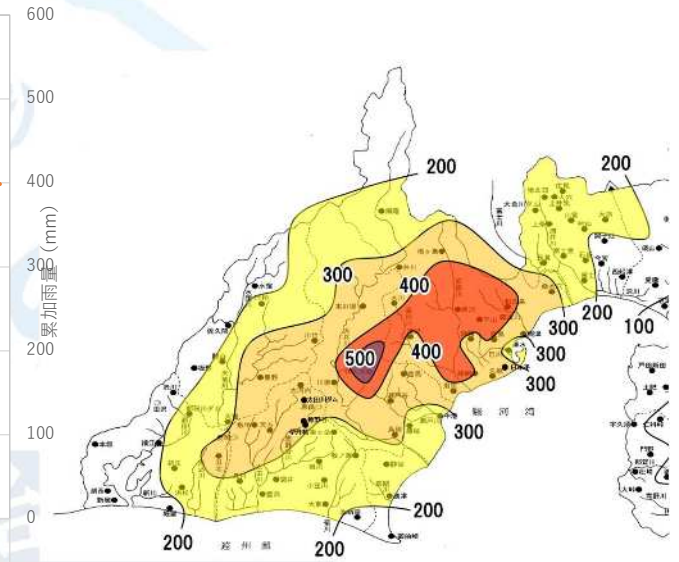
3. 治水施設の効果

3. 治水対策の効果（巴川の事例）

- 令和4年台風第15号に伴う豪雨は、七夕豪雨に匹敵する規模の雨でした。
- 巴川流域では総雨量約400mmの大雨がもたらされた。観測所によっては時間最大雨量107mmを観測しました。



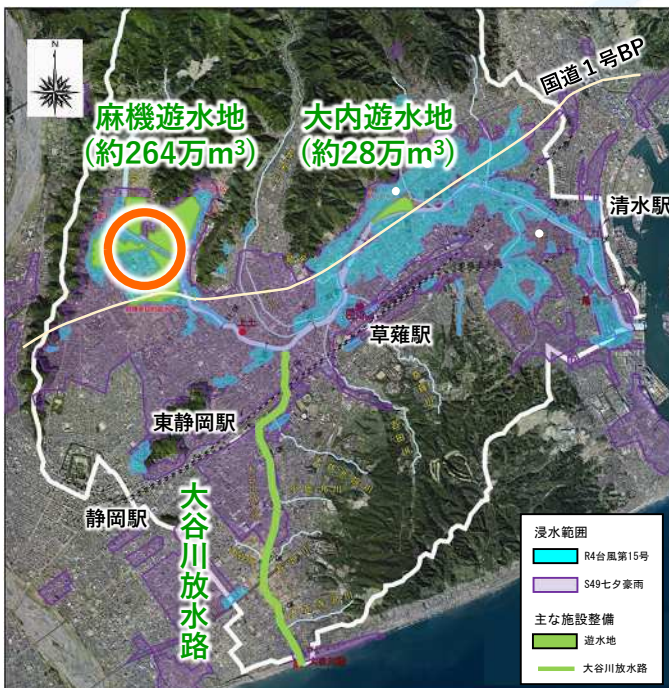
巴川流域の平均雨量



雨量分布図（24時間雨量）

3. 治水対策の効果（巴川の事例）

- 七夕豪雨災害から静岡県、静岡市が連携し、流域全体で治水対策に取り組んできた結果、七夕豪雨と比較して浸水面積が大幅に減少し、**浸水家屋数は2割以下に抑えられた**。
- 麻機遊水地全体で約260万m³を貯留し、大谷川放水路で約600万m³を海に放流した**。

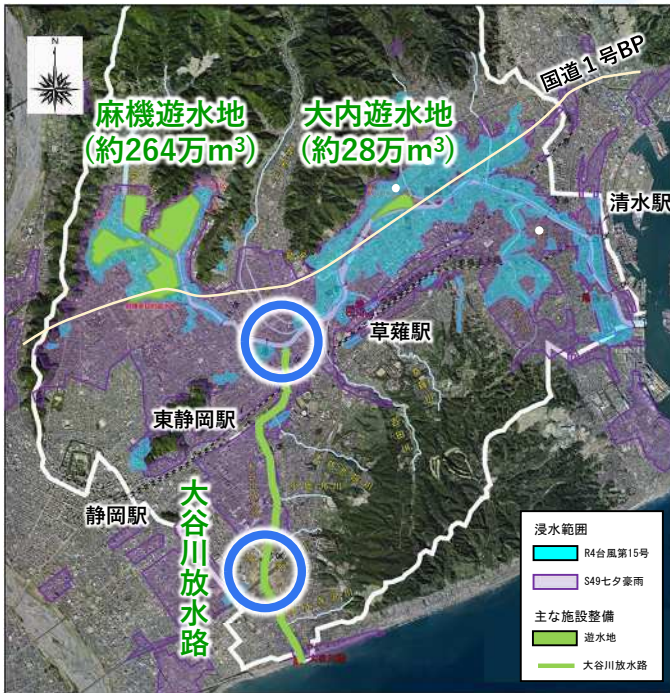


七夕豪雨と令和4年台風第15号の浸水範囲比較



3. 治水対策の効果（巴川の事例）

- 七夕豪雨災害から静岡県、静岡市が連携し、流域全体で治水対策に取り組んできた結果、七夕豪雨と比較して浸水面積が大幅に減少し、**浸水家屋数は2割以下に抑えられた。**
- 麻機遊水地全体で約260万m³を貯留し、大谷川放水路で約600万m³を海に放流した。**



七夕豪雨と令和4年台風第15号の浸水範囲比較

大谷川放水路

静岡市葵区古庄付近（分流堰地点）

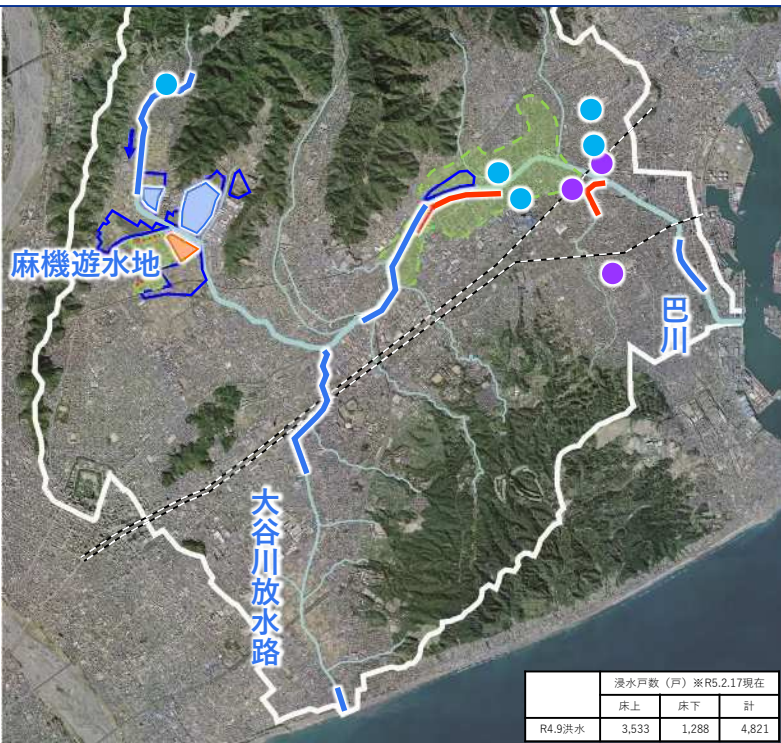


静岡市駿河区片山付近



3. 治水対策の効果（巴川の事例）

- 七夕豪雨と比較して浸水面積が大幅に減少したものの、**浸水家屋数は約4,800戸に及んだ。**
- 国の浸水対策重点地域緊急事業の採択を受け、県単独費等による対策も加え、静岡県と静岡市が連携し、更なる治水対策を加速している。



堤防整備【県】（巴川・大沢川）

河道掘削【県】
（巴川・大谷川放水路・麻機遊水地）

遊水地整備【県】
（麻機遊水地第2-1工区）

雨水貯留浸透施設整備
【県・静岡市】（巴川流域）

排水機場・雨水幹線整備
【静岡市】（下水道事業）

ご清聴、ありがとうございました。

